

新経営10か年計画

第3期実施計画

(平成27年度～30年度)

社会福祉法人
兵庫県社会福祉事業団

新 経 営 10 か 年 計 画

第 3 期 実 施 計 画

(平成27年度～30年度)

1 趣旨（実施計画のねらい）

新経営10か年計画（基本計画）に基づく第2期実施計画（平成24年度～28年度）について昨年度、3か年の取り組みについて評価・検証を行った。

この評価・検証結果を踏まえるとともに、福祉・医療をめぐる社会情勢の変化や制度改正等への確に対応していくため、改めて残る4年間で実施すべき内容を示す第3期実施計画を策定する。

2 計画の期間

- ・ 4年間（平成27年度～平成30年度）
- ・ この第3期実施計画は10か年における最終の計画期間となることから、残る課題の解決に積極的に取り組むとともに、その結果を踏まえ、平成31年度からの次期経営計画につなげる。



3 計画の推進方策

(1) 毎年度事業計画作成による進行管理

- ① 毎年度の事業団事業計画において具体の目標値を設定し進行管理を行う。
- ② 毎年度の各施設事業計画において重点的に取り組む事業内容を示し進行管理を行う。

(2) 評価指標（目標値）の考え方

- ① 定量評価：具体的な数値目標を設定し、指標の達成度に対する客観的評価を行う。
- ② 定性評価：取り組み成果を事業の進捗状況、効果性等の観点から評価を行う。

(3) 評価方法

- ① 自己評価：事業内容毎に実施施設等において自己評価を行う。
- ② 法人評価：推進本部会議の設置による評価及び法人本部による評価を行う。

4 主要事業の施策体系（P2）

全53の事業項目のうち重点事業（体系表「重」表示）19項目及び新規事業（体系表「新」表示）2項目を設定し取り組む。

《計画の進捗状況》

障害者の就労支援や高齢者施設における個別ケアの実践、あるいは認知症疾患医療やロボットリハビリテーション等において計画どおり進捗している一方で、虐待防止、医師・支援員の確保等についてさらなる取り組みが必要である。

また、平成27年度から介護報酬等のマイナス改定が実施された状況の中で、建設積立金の確保や職員の適正配置を検討するための財源確保が求められる。これまで以上に厳しい事業団経営が予測され、病院及び各事業所において利用率の向上を図る等、事業団一体となったの経営努力が必要である。

5 具体的な計画内容（P4～18）

主要事業の施策体系

〔事業団が取り組むべき事業の基本方向〕

- 1 利用者や地域から信頼され選ばれる施設を目指す
障害児者・高齢者施設、病院等事業団の各施設において、これまで培ってきたノウハウに一層磨きをかけ、利用者本位で質の高いサービスを提供し、安全・安心で利用者や地域から信頼され選ばれる施設づくりを進める。
- 2 リハ医療と障害・高齢者福祉の牽引役を目指す
リハ医療と福祉の連携による総合力や多様な専門人材、そして、これまでに蓄積したノウハウなど、事業団の強みを最大限に活かし、次代を見据えた医療と福祉の先導的な取り組みを行うとともに、地域福祉の向上に向けて地域貢献のさらなる実践・定着を図る。
- 3 経営基盤の自立化に裏付けられた自律経営を目指す
施設の事業団自立化に伴い経営基盤の自立化が進む中、より主体性を持った自律経営を目指して、経営基盤の一層の安定・強化に努めると同時に、自律経営を支える職員の計画的育成と人事・組織マネジメントの強化に取り組む。

1 利用者本位のサービスの提供

〔(1) 利用者本位で質の高いサービスの提供

ア 障害児者施設機能の充実

- 〔 重 〕 障害者の就労や地域生活支援の拠点機能の強化
- 〔 重 〕 高齢・重度化に対応した支援及び居住環境の改善
- 〔 重 〕 発達障害・強度行動障害児者等への支援の実践・研究
- 〔 重 〕 精神障害者の支援技術の習得・実践

イ 高齢者施設機能の充実

- 〔 重 〕 個別ケアによる生活の質の向上及び居住環境の改善
- 〔 重 〕 地域医療との連携によるターミナルケア（看取り）の実践

ウ 利用者の人権への配慮

- 〔 重 〕 人権の擁護
- 〔 重 〕 サービス評価の実施
- 〔 重 〕 利用者支援計画の実践・研究
- 〔 重 〕 リスクマネジメント体制の推進

エ 安全で安心なサービス提供

〔(2) 障害者の自立支援と障害者雇用の推進

- 〔 重 〕 支援ニーズの高い事例への専門的就労支援機能の強化
- 〔 重 〕 就労継続支援事業等の活用による障害者の働く場の拡充
- 〔 重 〕 事業団施設における障害者雇用の推進

〔(1) 地域包括ケアシステムへの取り組み

- 〔 重 〕 地域リハビリテーションの推進
- 〔 重 〕 居宅サービス事業等の実施
- 〔 重 〕 グループホーム等地域移行の推進
- 〔 重 〕 地域生活支援事業の充実
- 〔 重 〕 相談支援機能の充実

〔(2) 地域の福祉人材の育成支援

- 〔 重 〕 研修センターと連携した地域福祉人材の育成
- 〔 重 〕 人材バンク（講師派遣制度）の推進

〔(3) 地域に開かれた施設運営

- 〔 重 〕 社会貢献事業の実施
- 〔 重 〕 リハ医療・福祉に関する施設公開セミナー等の拡充
- 〔 重 〕 地域防災拠点体制の整備

(1) 医療・福祉の連携モデル事業の実施

- ・リハ医療の3次機能と高度専門医療の充実
- ・高次脳機能障害の治療・研究と支援体制の確立
- ・音楽療法士・園芸療法士等による地域の障害者・高齢者等への支援
- ・認知症高齢者地域ケアの実践・研究
- ・体育館を活用した介護予防・健康づくり機能の強化

(2) リハ医療・福祉に関する専門的情報の発信

- ・事業団広報戦略の推進
- ・障害者スポーツの振興
- ・研究開発や研究成果を取り入れた研修・相談機能の充実

(3) 先進医療の研究・実践

- ・子どもの睡眠障害治療プログラムの研究・実践及び臨床結果の発信
- ・ロボットリハビリテーションセンターの運営
- ・こども発達支援センターの運営

3 医療と福祉の連携による事業推進

(1) 人材の確保・育成

- ・医師確保対策の実施
- ・支援員・看護師等確保対策の実施
- ・組織性・専門性研修等の効果的実践
- ・専門・認定看護師、介護福祉士等の計画的養成、資格取得の推進

(2) 人事・組織マネジメントの強化

- ・ア 健全な組織運営
- ・イ 職員配置と給与制度の見直し

・ガハナスの推進

- ・内部監査の強化、外部監査の実施

職員配置と給与制度の見直し

- ・正規職員（Ⅰ・Ⅱ種）と非正規職員の適正配置の検討・実施
- ・人事・給与制度の検討・整備

(1) 経営基盤の確立

・ア 堅実な経営

- ・新経営10か年計画の推進
- ・施設の老朽化等に伴う建て替え、修繕計画の策定・実施
- ・県立淡路病院跡地の施設整備の実施
- ・建設積立金及び退職給付積立金等の確保
- ・運転資金の確保
- ・経営目標の設定と評価の明確化

・イ 自立した経営

(2) 主な施設の経営目標

・ア 自主経営（事業団立）施設

- ・障害児者施設の入所率98%以上の維持及び日中活動の利用促進
- ・特別養護老人ホーム等の稼働率98%以上の維持及び居宅サービス等における収支改善
- ・浜坂温泉保養荘の収支改善

・イ 県等の指定管理による政策施設

- ・病院経営計画に基づく病院運営
- ・県との協働による県施策の先導的役割の実践

5 経営基盤の安定・強化

新経営10か年計画 第3期実施計画(平成27年度～30年度)

- 1 利用者本位のサービスの提供
 (1) 利用者本位で質の高いサービスの提供
 ア 障害児者施設機能の充実

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等																																														
			26年度	27年度	28年度	29年度		30年度																																													
障害者の就労や地域生活支援の拠点機能の強化 (支援による就職者数) <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>20人</td> <td>21人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>西播磨(五色)</td> <td>31人</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>北播磨(赤穂)</td> <td>23人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>25人</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	20人	21人	15人	西播磨(五色)	31人	33人	北播磨(赤穂)	23人	21人			25人	○就業・生活支援センター、障害者専門職業紹介事業所の運営 ○就業・生活支援センター、障害者専門職業紹介事業の強化 ・就職者数…毎年度20名以上 ・精神障害者、発達障害者支援の実践 ・北播磨(三木)における主任職場定着支援担当者との配属と圏域支援(H27～) ○職場適応援助者(ジョブコーチ)支援対象の拡大 ・職場定着率(支援終了後6ヶ月)…95%以上 ・精神障害者、発達障害者支援の実践 (精神障害者がH30年度から法定雇用率にカウント) ○ニーズを踏まえた就労移行支援事業の推進 ・重度者の支援の実践 ・能力開発施設において特別支援学校生のアセスメントを実施(ダイレクトB)(H27～) ・利用状況や地域資源を踏まえた利用定員の見直し ○施設外就労訓練の拡充 ・企業との連携による職場実習及び就労支援(赤穂、三木(H27～))	定量 定性	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑	実施施設等 能力開発施設 障害者施設																																		
H24	H25	H26																																																			
20人	21人	15人																																																			
西播磨(五色)	31人	33人																																																			
北播磨(赤穂)	23人	21人																																																			
		25人																																																			
高齢・重度化に対応した支援及び居住環境の改善 (高齢・重度化対応の状況) <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>出石成人</th> <th>成人</th> <th>五色</th> <th>赤穂</th> <th>丹南</th> <th>三木</th> </tr> <tr> <td>平均年齢(歳)</td> <td>42</td> <td>66</td> <td>51</td> <td>47</td> <td>52</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>高齢年齢(歳)</td> <td>58</td> <td>92</td> <td>86</td> <td>73</td> <td>83</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>平均障害支援区分</td> <td>5.3</td> <td>5.1</td> <td>4.9</td> <td>5.2</td> <td>5.1</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>支援区分B・D割合</td> <td>85%</td> <td>78%</td> <td>65%</td> <td>78%</td> <td>76%</td> <td>78%</td> </tr> <tr> <td>1対1体制</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>夜間看護体制</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	項目	出石成人	成人	五色	赤穂	丹南	三木	平均年齢(歳)	42	66	51	47	52	48	高齢年齢(歳)	58	92	86	73	83	69	平均障害支援区分	5.3	5.1	4.9	5.2	5.1	5.3	支援区分B・D割合	85%	78%	65%	78%	76%	78%	1対1体制	○	○	○	○	○	○	夜間看護体制	○	○	○	○	○	○	○高齢・重度化に対応した支援の実践 ・高齢・重度化への対応指標(H25策定) 「高齢・重度化に対応した支援及び居住環境の改善」 「知的障害者施設における利用者の高齢・重度化に対応した施設整備基準」 に沿った支援の実践 ・予測されるターミナルケア増加への対応 ・職員研修の実施等 ・適正な職員配置の検討 ・生活介護における1.7対1体制の検証(対象とする生活単位の明確化等)	定量 定性	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑	障害者施設
項目	出石成人	成人	五色	赤穂	丹南	三木																																															
平均年齢(歳)	42	66	51	47	52	48																																															
高齢年齢(歳)	58	92	86	73	83	69																																															
平均障害支援区分	5.3	5.1	4.9	5.2	5.1	5.3																																															
支援区分B・D割合	85%	78%	65%	78%	76%	78%																																															
1対1体制	○	○	○	○	○	○																																															
夜間看護体制	○	○	○	○	○	○																																															
発達障害・強度行動障害児等への支援の実践・研究 ○高度な治療的支援機能の拡充 ・子ども発達支援センターの開設(H24.4) ・清水が丘学園の整備による入所、通所定員の拡大(H24.4)	○高度な治療的支援の実践 (子ども発達支援センター) ・発達障害児の診断・診療・療育の拡充 ・診断・診療件数目標…1日14件 ○発達障害・強度行動障害等に対する支援技術向上の取り組み (清水が丘学園、障害児施設) ・事例検討会等の実施による専門知識・技術の向上…年1回以上 ・心理担当職員を移した支援体制の整備と強化(障害児施設) (障害児施設) ・核となる人材の配置・育成による専門性の構築 ・強度行動障害や発達障害に関するセミナー等の実施…年1回以上	定量 定性	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑	清水が丘学園 子ども発達支援センター 障害児施設 障害者施設																																																	
精神障害者の支援技術の習得・実践 ○支援技術の習得 ・精神障害者の支援マニュアルの策定(H23) ・マニュアルを基にしたリターナー研修(6日コース)を実施(H24～)	○精神障害者支援の実践(技術習得から実践への移行) ・在宅者対象とした支援の実践 ・就労・自立に向けた支援 ・日中活動の場(生活介護事業等)の提供による在宅生活の継続を目的とした支援 ・実践事例検討会の開催…事業団合同開催を年1回以上	定量 定性	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑	のぞみの家 障害者施設																																																	

イ 高齢者施設機能の充実

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等																																																																				
			26年度	27年度	28年度	29年度																																																																					
個別ケアによる生活の質の向上及び居住環境の改善	<p>○食事の経口摂取、自然排便、個別外出等の取り組み</p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>万寿</td> <td>朝陽</td> <td>たけほ</td> <td>あわじ</td> <td>丹敷</td> <td>立雲の郷</td> </tr> <tr> <td>経口ケア(自然排便)</td> <td>26.0%</td> <td>54.5%</td> <td>31.0%</td> <td>8.1%</td> <td>51.0%</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>入浴ケア(入浴)</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>外出支援(個別外出支援)</td> <td>359回</td> <td>306回</td> <td>267回</td> <td>246回</td> <td>320回</td> <td>412回</td> </tr> </table> <p>○生活の質(個別外出支援)</p> <table border="1"> <tr> <td>ことぶさ</td> <td>れいほ</td> <td>五色GH</td> <td>ひろいし</td> <td>立雲の郷</td> </tr> <tr> <td>794回</td> <td>550回</td> <td>220回</td> <td>1,507回</td> <td>462回</td> </tr> </table> <p>○生きがいづくりを目的とした「人材派遣システム」の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者「人材派遣システム」の開始(H25～) 【人材派遣登録者数】 <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>万寿の家</td> <td>0</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>朝陽ヶ丘荘</td> <td>10</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>たけほ荘</td> <td>8</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>ことぶさ苑</td> <td>15</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>あわじ荘</td> <td>35</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>丹敷荘</td> <td>46</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>五色カルピア</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>GH材料</td> <td>9</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>GH材料</td> <td>9</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>GH材料</td> <td>0</td> <td>7</td> </tr> </table>	H26	万寿	朝陽	たけほ	あわじ	丹敷	立雲の郷	経口ケア(自然排便)	26.0%	54.5%	31.0%	8.1%	51.0%	40.0%	入浴ケア(入浴)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	外出支援(個別外出支援)	359回	306回	267回	246回	320回	412回	ことぶさ	れいほ	五色GH	ひろいし	立雲の郷	794回	550回	220回	1,507回	462回	H24	H25	H26	万寿の家	0	15	朝陽ヶ丘荘	10	18	たけほ荘	8	35	ことぶさ苑	15	27	あわじ荘	35	33	丹敷荘	46	11	五色カルピア	18	18	GH材料	9	5	GH材料	9	16	GH材料	0	7	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食事の経口摂取、自然排便、個別外出等の取り組み ・食事の楽しみの支援(形状の工夫を含む) ・自然排便の取り組み ・水分摂取 ・適度な運動 ・定時排便指導 ・重度者の荷重や思いの聞き取り(配慮)や内容を重視した外出の実施 ・ユニットを超えた語りやPC、読書など気の合う者同士の活動を支援 <p>○夢を叶えるプロジェクトの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種チームアプローチによる取り組み ・実施率…入所利用者の30%以上/年 <p>○生きがいづくりを目的とした「人材派遣システム」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特技や生活歴を生かした多様なメニューづくり ・登録利用者数…入所定員の40%以上 	<p>~26年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度</p> <p>30年度</p>	<p>実施施設等</p> <p>高齢者施設</p> <p>立雲の郷</p>
H26	万寿	朝陽	たけほ	あわじ	丹敷	立雲の郷																																																																					
経口ケア(自然排便)	26.0%	54.5%	31.0%	8.1%	51.0%	40.0%																																																																					
入浴ケア(入浴)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%																																																																					
外出支援(個別外出支援)	359回	306回	267回	246回	320回	412回																																																																					
ことぶさ	れいほ	五色GH	ひろいし	立雲の郷																																																																							
794回	550回	220回	1,507回	462回																																																																							
H24	H25	H26																																																																									
万寿の家	0	15																																																																									
朝陽ヶ丘荘	10	18																																																																									
たけほ荘	8	35																																																																									
ことぶさ苑	15	27																																																																									
あわじ荘	35	33																																																																									
丹敷荘	46	11																																																																									
五色カルピア	18	18																																																																									
GH材料	9	5																																																																									
GH材料	9	16																																																																									
GH材料	0	7																																																																									
医師医療との連携によるターミナルケア(看取り)の実践	<p>○ターミナルケア(看取り)の実践</p> <p>【看取り件数】</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>万寿の家</td> <td>8</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>朝陽ヶ丘荘</td> <td>6</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>たけほ荘</td> <td>20</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>ことぶさ苑</td> <td>1</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>あわじ荘</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>丹敷荘</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>五色・カルピア</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> </table> <p>・看取りパンフレット作成(H24)</p>	H24	H25	H26	万寿の家	8	0	朝陽ヶ丘荘	6	17	たけほ荘	20	16	ことぶさ苑	1	15	あわじ荘	6	13	丹敷荘	10	7	五色・カルピア	7	10	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ターミナルケア(看取り)の実践 ・嚥下食との連携強化 ・ケルナーケア(連携)の申し込みに対するケアの取り組み(H27～) ・ターミナルケア加算の算定(全特養) 	<p>~26年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度</p> <p>30年度</p>	<p>実施施設等</p> <p>高齢者施設</p>																																															
H24	H25	H26																																																																									
万寿の家	8	0																																																																									
朝陽ヶ丘荘	6	17																																																																									
たけほ荘	20	16																																																																									
ことぶさ苑	1	15																																																																									
あわじ荘	6	13																																																																									
丹敷荘	10	7																																																																									
五色・カルピア	7	10																																																																									

ウ 利用者の人権への配慮

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等
			26年度	27年度	28年度	29年度	
入権の擁護	<p>○虐待防止研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理監督職等を対象とした虐待防止研修を実施(H25～) <p>○虐待防止マニュアルの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障害者虐待防止マニュアル」を策定(H24) <p>○あったかサポート実践運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年6回実施 	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虐待防止研修の実施 ・事業団各種研修や施設長会議等で虐待防止を徹底 ○虐待防止マニュアルに基づく実践 ・全職員を対象とした研修の実施…年1回以上 ・虐待防止委員会(身体拘束防止委員会)の開催…毎月開催 ・虐待防止チェックリストを用いた自己点検の実施…年2回以上 ・やむを得ず身体拘束を行う場合の対応の周知・徹底 ・三原則(切迫性、一時性、非代替性) ・個別支援計画に基づく支援 ・本人、家族等への事前説明 ・経過の記録(時間、状態、理由) ○あったかサポート実践運動の活用 ・「管理監督職やリーダー」による指導・助言の強化 【重点点検項目】 「利用者の呼称は姓にさん付けしていますか」 「他の職員は虐待と見える行為に対して見ぬふりをしていませんか」 ○障害者差別解消法(H28.4)施行への対応 ・障害者への差別的取扱いの禁止、合理的配慮(手助け、筆談、読み上げ、段差解消等) 	<p>~26年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度</p> <p>30年度</p>	<p>実施施設等</p> <p>事務局</p> <p>全施設</p>			

(2) 障害者の自立支援と障害者雇用の推進

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等																																							
			26年度	27年度	28年度	30年度																																								
<p>支援ニーズの高い事例への専門的就労支援の実践</p> <p>【職能評価・開発訓練の実施状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>知的障害児</td> <td>347人</td> <td>273人</td> </tr> <tr> <td>発達障害児・者</td> <td>17人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>高次脳機能障害者</td> <td>36人</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25人</td> <td>23人</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	知的障害児	347人	273人	発達障害児・者	17人	30人	高次脳機能障害者	36人	35人		25人	23人	<p>○発達障害者や高次脳機能障害者に対する職能評価・開発訓練の実施</p> <p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉々庵出石店、らくらくカーリーをA型事業所として運営開始(H24～) ・小野稲社工場における受注企業と受注額 <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>企業数</td> <td>16社</td> <td>14社</td> </tr> <tr> <td>受注額(万円)</td> <td>121,933</td> <td>123,832</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>92,069</td> </tr> </table> <p>○就労継続支援B型事業所の安定運営</p> <p>【工賃実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>目標工賃額</td> <td>20,000円</td> <td>21,000円</td> </tr> <tr> <td>工賃実績(平均)</td> <td>19,565円</td> <td>19,704円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>19,176円</td> </tr> </table> <p>【新たな事業所開設状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	H24	H25	H26	企業数	16社	14社	受注額(万円)	121,933	123,832			92,069	H24	H25	H26	目標工賃額	20,000円	21,000円	工賃実績(平均)	19,565円	19,704円			19,176円	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <p>○発達障害者や高次脳機能障害者に対する職能評価・開発訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的発達障害児(特別支援学校等の生徒)の短期職能評価の実施 ・350人以上/年 ・知的障害を伴わない発達障害児・者の職能評価・就労準備訓練の実施 ・24人以上/年 ・高次脳機能障害者の職能評価・就労支援 ・36人以上/年 <p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【小野稲社工場】 ・能力評価に基づく利用定員の適正化 ・主要委託企業「神意」の収支改善の実施 ・小野市市場町への移転を含めあり方検討の継続実施【出石構想】 ・らくらくカーリー、葉々庵の収益率向上の取り組み <p>○就労継続支援B型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工賃目標...各施設で月額22,000円以上(H26目標額) ・販路拡大の取り組み推進 ・ネット販売、移動販売、新商品の開発、ブランド化、広報強化等 ・原価率削減の取り組み推進 ・工賃支給経理の見直し(給付費対象経費の整理等) <p>○利用者主体の職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の能力・適性に依じた作業工程の工夫 ・集中訓練の実施等能力開発 ・利用者の業務拡大に伴う障害者スタッフの業務縮小、削減 	<p>○発達障害者雇用率向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に事務補助、清掃等補助として障害者雇用枠を設定 ・雇用率年次目標 H27～5.63% ・H28～6.15% ・改正障害者雇用促進法への対応 ・障害者への差別的取扱い禁止(募集、採用機会、賃金) ・「合理的配慮(個別的な点検・音訳、施設整備)(H28.4.1施行) ・法定雇用率算定基礎の見直し(精神障害者追加)(H30.4.1施行) 	<p>○障害者雇用率向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に事務補助、清掃等補助として障害者雇用枠を設定 ・雇用率年次目標 H27～5.63% ・H28～6.15% ・改正障害者雇用促進法への対応 ・障害者への差別的取扱い禁止(募集、採用機会、賃金) ・「合理的配慮(個別的な点検・音訳、施設整備)(H28.4.1施行) ・法定雇用率算定基礎の見直し(精神障害者追加)(H30.4.1施行) 	<p>○発達障害者雇用率向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に事務補助、清掃等補助として障害者雇用枠を設定 ・雇用率年次目標 H27～5.63% ・H28～6.15% ・改正障害者雇用促進法への対応 ・障害者への差別的取扱い禁止(募集、採用機会、賃金) ・「合理的配慮(個別的な点検・音訳、施設整備)(H28.4.1施行) ・法定雇用率算定基礎の見直し(精神障害者追加)(H30.4.1施行) 	<p>○発達障害者雇用率向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に事務補助、清掃等補助として障害者雇用枠を設定 ・雇用率年次目標 H27～5.63% ・H28～6.15% ・改正障害者雇用促進法への対応 ・障害者への差別的取扱い禁止(募集、採用機会、賃金) ・「合理的配慮(個別的な点検・音訳、施設整備)(H28.4.1施行) ・法定雇用率算定基礎の見直し(精神障害者追加)(H30.4.1施行) 	<p>○発達障害者雇用率向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設に事務補助、清掃等補助として障害者雇用枠を設定 ・雇用率年次目標 H27～5.63% ・H28～6.15% ・改正障害者雇用促進法への対応 ・障害者への差別的取扱い禁止(募集、採用機会、賃金) ・「合理的配慮(個別的な点検・音訳、施設整備)(H28.4.1施行) ・法定雇用率算定基礎の見直し(精神障害者追加)(H30.4.1施行)
H24	H25	H26																																												
知的障害児	347人	273人																																												
発達障害児・者	17人	30人																																												
高次脳機能障害者	36人	35人																																												
	25人	23人																																												
H24	H25	H26																																												
企業数	16社	14社																																												
受注額(万円)	121,933	123,832																																												
		92,069																																												
H24	H25	H26																																												
目標工賃額	20,000円	21,000円																																												
工賃実績(平均)	19,565円	19,704円																																												
		19,176円																																												
<p>就労継続支援事業等の活用による障害者の働く場の拡充</p>	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 	<p>○就労継続支援A型事業所の安定運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波丹ファームの開設(H25、丹南B型事業所) ・葉々庵豊岡店開店(H25、出石) ・葉々のばん屋さんひまわり開店(H26、ひまわりの森) ・キッチンアケボノ開店(H26、あけぼのの森) 																																							

2 地域で支え合う仕組みづくり

(1) 地域包括ケアシステムへの取り組み

事業内容	第2期実施計画の実績				第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施施設等																																																																
	26年度	27年度	28年度	30年度																																																																		
<p>地域リハビリテーションの推進</p>	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%	<p>○障害者雇用の推進</p> <p>【障害者雇用率】(各年度6/1時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用率</td> <td>5.84%</td> <td>5.51%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.14%</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	障害者雇用率	5.84%	5.51%			5.14%
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
H24	H25	H26																																																																				
障害者雇用率	5.84%	5.51%																																																																				
		5.14%																																																																				
<p>地域リハビリテーションの推進</p>	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 	<p>○地域リハビリテーション支援体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県支援センター事務局として以下を推進 ・圏域支援センター等への支援 ・リハ啓発促進研究会、連絡会議の開催 																																																															

重
居宅サービス事業等の実施

○通所介護事業・認知症対応型通所介護事業の推進
〔通所介護件数〕(延べ人数)

	H24	H25	H26
あわじ荘	1,672人	2,307人	2,415人
丹養荘	7,841人	7,723人	5,750人
洲本市五色	3,454人	3,343人	2,959人

○訪問看護・訪問介護事業の推進
〔訪問看護件数〕(延べ人数)

	H24	H25	H26
総合リハ	3,379人	3,702人	2,970人
立雲の郷	2,905人	3,086人	2,512人

○訪問リハ・通所リハの実施
〔訪問リハ件数〕(延べ人数)

	H24	H25	H26
総合リハ	2,829人	3,536人	3,214人
立雲の郷	1,376人	1,686人	1,311人

〔通所リハ件数〕(延べ人数)

	H24	H25	H26
西播磨病院	668人	1,170人	1,072人

重
グループホーム等地域移行の推進

○グループホーム等地域移行の推進

	小野	出石	五色	上郡	流石	流石	津	三木	0ほむ	計
H25定員 (実入員)	41	51	50	20	44	24	15	24		245
H25定員 (実入員)	(41)	(48)	(43)	(20)	(39)	(23)	(13)	(22)		(227)
H25定員 (実入員)	16	45	52	50	44	24	15	266		266
H25定員 (実入員)	(16)	(42)	(50)	(44)	(20)	(39)	(22)	(14)		(247)
H26定員 (実入員)	16	45	52	50	44	24	15	266		266
H26定員 (実入員)	(16)	(43)	(50)	(43)	(20)	(40)	(23)	(15)		(250)

○起生園において定員16名(8名×2棟)の身障GHを開設(H25)

○入居者の高齢・重度化への対応
・丹南においてGH専任看護師を配置(H25～)

重
地域生活支援事業の充実

○地域生活支援事業の充実
・ひまわりの森で日中一時支援事業を開始(H26)

○居宅介護支援事業の推進

- ・事業目標...ケアマネ1人あたりプラン作成35件/月(予防も1件)(30件以上を維持)
- ・市町や地域包括支援センターへの訪問による関係強化
- ・認定調査の受託推進
- ・事業所加算の取得推進

○通所介護事業・認知症対応型通所介護事業の推進

- ・事業目標...利用率85%(80%以上を維持)
- ・登録利用者数...定員の3倍
- ・取次等の取組
- ・適正な職員配置の検討
- ・地域ニーズを踏まえた事業規模の見直し(規模縮小、廃止含む)

○訪問看護・訪問介護事業の推進

- ・訪問看護事業目標...1ヶ月あたり70件(1件60分の場合)
- ・訪問看護件数...1ヶ月あたり60件以上を維持

○訪問リハ・通所リハの実施

- ・訪問看護と一体的に訪問リハを実施(地域ケア・リハセンター、立雲)
- ・通所リハの実施(西播磨病院)

○新総合事業(地域支援事業)の実施に向けた取組み

- ※対象者は要支援1～2、それ以外の者
- ・以下の介護予防・生活支援サービス事業の実施に向け市町と調整
- ・通所型サービスの実施(健康体操など)
- ・訪問型サービスの実施(家事援助など)等

○グループホーム等地域生活支援の強化

- ・在宅障害者ニーズへの対応
- ・相談支援事業所等との連携による空床利用の促進
- ・目標入居率...98%以上
- ・地域ニーズを踏まえた新たなグループホームの開設
- ・洲本市(県立淡路病院跡地)(H30、定員20名)
- ・その他、地域ニーズを踏まえた開設検討
- ・小規模入所施設等、国の新たな制度を踏まえた事業展開の検討
- ・既存の小規模グループホームの統合による体制強化
- ・高齢・重度化への対応や重度者の地域移行を支援

○入居者の高齢・重度化への対応

- ・ニーズに応じて専任看護師を配置

○効果的な事業実施

- ・市町との連携によるニーズへの対応
- ・効果的な事業実施による収容改善の取組
- ・職員配置、ニーズに応じた事業規模等を検討
- ・日中一時支援(おそろ、出石、五色、赤穂、丹南、三木、ひまわり)
- ・居宅介護(洲本市五色)
- ・タイムケア事業(小野)
- ・相談支援事業(地域ケア・リハセンター、出石、五色)

地域ケア・リハセンター

西播磨病院
高齢者施設
立雲の郷

障害者施設

障害者施設

地域ケア・リハセンター

障害者施設
障害者施設
洲本市五色

<p>相設支援機能の充実</p>	<p>○相設支援事業の充実 ・H24の制度改正に伴い相設支援専門員配置体制を強化(H25) ・自施設利用者を中心にサードサービス等利用計画作成(H24～26) (単位:件) <table border="1" data-bbox="223 1321 303 1747"> <tr> <td></td> <td>小野</td> <td>五色</td> <td>赤穂</td> <td>丹南</td> <td>三木</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>7</td> <td>82</td> <td>58</td> <td>141</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>63</td> <td>104</td> <td>224</td> <td>244</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>72</td> </tr> </table> </p>		小野	五色	赤穂	丹南	三木	H25	7	82	58	141	47	H26	63	104	224	244	111						72	<p>○相設支援事業の推進 (計画相設支援)「地域ケア・リハセンター、小野、出石、五色、赤穂、丹南、三木」 ・サードサービス等利用計画作成から計画見直し(継続サービス)に主要業務を移行 ・自施設利用者でサードサービス等利用計画未作成の者への対応 ※一都市町で計画作成が運延 ・在宅障害者からの計画作成要望に対応 ○相設支援専門員の配置体制の検証 ・地域相設支援(地域移行・地域定着)の定着に向けた検証 ・サードサービス提供の標準化(*)後の適正な職員配置等について検証 * H27.3月までに全ての障害者に計画策定を実施 専門員1人あたりの適正な計画作成件数(新規・継続)について 経営的視点、業務量に基づく専門員の適正配置について</p>	<p>定性</p>	<p>地域ケア・リハセンター 障害児施設 障害者施設</p>
	小野	五色	赤穂	丹南	三木																							
H25	7	82	58	141	47																							
H26	63	104	224	244	111																							
					72																							

(2) 地域の福祉人材の育成支援

<p>事業内容 研修センターと連携した地域福祉人材の育成</p>	<p>第2期実施計画の実績 ○全県拠点施設としての委託研修、自主研修の実施 ・高齢者や障害者等の介護・支援及びリハビリ等に関する研修実施 ・認知症介護研修 ・サードサービス管理責任者研修 ・相設支援従事者研修 ・相設支援従事者研修 ・高次脳機能障害支援普及研修 ・強度行動障害支援養成研修(H26～) 他</p>	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値) ○全県拠点施設としての委託研修、自主研修の実施 ・認知症介護研修、相設支援従事者研修、サードサービス管理責任者研修等の実施 ・介護予防、介護技術、リハビリ等に関する研修の実施 ・福祉用具、介護ロボットを活用した支援技術研修 ○研修センターの機能を活用した事業団施設支援員の専門性向上 ・介護技術研修の実施 ・行動障害支援技術研修の実施 ○人材バンクの運営 ・人材育成と講師登録を推進…毎年度70名以上の登録講師を確保 ○講師派遣の推進 ・講師派遣制度の対外的な周知・広報 ・講師派遣に向けた調整(学校等への福祉教育など)</p>	<p>評価指標 定性</p>	<p>実施時期 ~26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p> <p>実施施設等 福祉のまちづくり研究所 研修交流センター</p>																				
<p>事業内容 人材バンク(講師派遣制度)の推進</p>	<p>第2期実施計画の実績 ○利用者負担軽減制度の実施 ・生計困難者に対する利用者負担軽減 H25実績(小野福祉工場及び6特養)…13,565,018円 ○高齢者等の生活支援の実施 ・配食サービスの実施(H25～五色、サルビアホール) ・認知症カフェの設置・運営(朝陽ヶ丘荘) ※市の委託事業を除く ○福祉人材育成事業の実施 ・公開福祉セミナーの開催 ・講師派遣制度を活用した講師派遣</p>	<p>第2期実施計画の実績 ○人材バンクの運営 ・講師登録状況(H24設置) <table border="1" data-bbox="782 1388 845 1747"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>講師登録者数</td> <td>53人</td> <td>57人</td> <td>66人</td> </tr> </table> ○講師派遣の推進 【講師派遣状況】(H24開始) <table border="1" data-bbox="877 1388 957 1747"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>講師派遣者数</td> <td>5人</td> <td>13人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>講師派遣回数</td> <td>5回</td> <td>14回</td> <td>13回</td> </tr> </table> 派遣先: ボランティア協会、県看護協会、県社協、民間法人 等</p>		H24	H25	H26	講師登録者数	53人	57人	66人		H24	H25	H26	講師派遣者数	5人	13人	8人	講師派遣回数	5回	14回	13回	<p>評価指標 定量 定性</p>	<p>実施時期 ~26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p> <p>実施施設等 事務局 全施設</p>
	H24	H25	H26																					
講師登録者数	53人	57人	66人																					
	H24	H25	H26																					
講師派遣者数	5人	13人	8人																					
講師派遣回数	5回	14回	13回																					

(3) 地域に開かれた施設運営

<p>事業内容 社会貢献事業の実施</p>	<p>第2期実施計画の実績 ○利用者負担軽減制度の実施 ・生計困難者に対する利用者負担軽減 H25実績(小野福祉工場及び6特養)…13,565,018円 ○高齢者等の生活支援の実施 ・配食サービスの実施(H25～五色、サルビアホール) ・認知症カフェの設置・運営(朝陽ヶ丘荘) ※市の委託事業を除く ○福祉人材育成事業の実施 ・公開福祉セミナーの開催 ・講師派遣制度を活用した講師派遣</p>	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値) ○利用者負担軽減制度の実施 ・生計困難者に対する利用者負担軽減策の実施 ○高齢者等の生活支援の実施 ・独居高齢者等を対象に安否確認サービスの実施(H27たじま荘、H28県病跡地特養) ・配食サービスの実施(五色・サルビアホールで継続実施) ・認知症カフェの設置・運営…全特養で実施(H27) ○福祉人材育成事業の実施 ・公開福祉セミナーの開催 ・講師派遣制度を活用した講師派遣 ○社会貢献事業を含む再投下計画の作成など(H29～)</p>	<p>評価指標 定性</p>	<p>実施時期 ~26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p> <p>実施施設等 全施設</p>
------------------------------------	--	--	-----------------------------	--

リハ医療・福祉に関する施設公開セミナー等の拡充	○施設公開セミナーの実施 ・小規模施設を除き各施設年一回以上実施	○施設公開セミナーの実施 ・事業公開セミナーの知識や技術を活かした公開セミナーの実施 ・・・各施設年1回以上 ・困難事例に関する検討会の開催等の情報発信	↑	全施設
地域防災拠点体制の整備	○地域防災拠点体制の整備 ・防災協定の締結:13施設 総合リハ(障害者スポーツ交流館)、西播磨リハ、小野、出石、五色、丹南、三木、たじま、ことぶき、丹鼻、洲本市五色立室 ・福祉避難所の指定:12施設 総合リハ(万葉の家)、小野、五色、赤穂、丹南、三木、朝陽、たじま、ことぶき、あわじ、洲本市五色、立室 ・全事協近畿ブロック事業団と広域的な相互応援体制を構築(H26)	○地域防災拠点体制の整備 ・市町村の連携による単地(図上)訓練の実施・・・年1回以上 ・防災協定締結施設:13施設 福祉避難所指定施設:12施設 ・全事協近畿ブロック事業団との相互応援協定の運用(H27)	↑	全施設

3 医療と福祉の連携による事業推進

(1) 医療・福祉の連携モデル事業の実施

事業内容	事業内容	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				評価指標	実施施設等
			26年度	27年度	28年度	29年度		
リハ医療の3次機能と高度専門医療の充実	第2期実施計画の実績 ○リハ医療の3次機能と高度専門医療の充実 【西播磨病院】 ・専門外来の実施(H26～) 高次脳機能障害外来リハ バーキンソン病外来リハ ○リハ医療の充実 【中央病院】 ・全病棟において土曜リハを実施(H25～) ・回復期リハ病棟において休日リハを実施(H26～) 【西播磨病院】 ・回復期リハ病棟に係る休日リハ提供加算算定(H24～) ・回復期リハ病棟入院料1施設基準取得(H24)	第3期実施計画の評価指標(目標値) ○リハ医療の3次機能と高度専門医療の充実 【中央病院】 ・子どもの睡眠と発達医療センターにおいて新たに小児精神科を標榜し、「通院・在宅精神療法」を実施(H27～) ・小児リハ(整形)科医の安定的確保による肢体不自由児への診療及びリハ提供 ・ロボットリハビリテーションセンターにおいてバンク(H26設置)を活用した小児筋電義手の貸し出し等を推進 【西播磨病院】 ・認知症専門医療センターにおいて各圏域における医療水準の向上を目的に、かかりつけ医・専門医療機関、事業所等との連携を強化 ・専門外来(脳卒中、高次脳機能障害、パーキンソン病)患者に対するリハビリサービスの強化 ・音楽療法、園芸療法のリハ医療における効果検証と今後の方向性の検討 ○リハ医療の充実 【中央病院】 ・回復期リハ病棟における休日リハビリテーション提供体制加算の算定に向けた検討 【西播磨病院】 ・回復期リハ病棟に係る常勤の医師、社会福祉士の専任化(体制強化加算の算定の開始)(H27～) ・回復期リハ病棟入院料1の施設基準の維持 ・介護報酬改定に見合った通所リハ事業実施体制の検討及び構築	↑	↑	↑	↑	中央病院 西播磨病院	
高次脳機能障害の治療・研究と支援体制の確立	第2期実施計画の実績 ○高次脳機能障害の支援体制の確立 【総合リハ】 ・普及啓発研修・・・H26:3回 ・相談件数(年間延べ)・・・H25:4,136件、H26:1,148件(6月末まで) ○高次脳機能障害患者専門医の確保と専門外来の設置 【西播磨病院】 ・高次脳機能障害外来リハの実施(H26～)	○高次脳機能障害支援体制の確立 ・拠点機関として、普及啓発研修、原因や支援方法を学ぶ実践研修の開催・・・年3回 ・ネットワーク構築のための各圏域拠点医療機関による連絡協議会の開催 ・患者・家族会等への支援・当事者・家族への情報提供 ・高次脳機能障害支援センター(仮称)の設置検討(総合リハ) ○高次脳機能障害患者専門医の確保と専門外来の設置 ・中央病院で医師確保のもと専門外来設置	↑	↑	↑	↑	中央病院 地域ケア・リハセンター 西播磨病院	
音楽療法士・園芸療法士等による地域の障害者・高齢者等への支援	○講座の開催による地域への情報発信 【実践講座の開催】 音楽療法実践講座 1回 1回 H26 園芸療法実践講座 1回 1回 1回 ○療法の研究・開発 ・関西学院大学との共同研究を実施(音楽療法) ・淡路県園芸学校との共同研究を実施(園芸療法)	○講座の開催による地域への情報発信 ・音楽療法実践講座(園芸療法実践講座・・・各講座年1回 ・事業団施設への療法士派遣による支援プログラムの充実 ○療法の研究・開発 ・大学等との共同研究の継続実施と開発した技法の実践	↑	↑	↑	↑	西播磨病院	

研究開発や研究成果を取り入れた研修・相談機能の充実	<p>○医療・福祉ニーズを踏まえた普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボット普及モデル事業の実施(H25～) ・ロボット介護推進プロジェクトの設置(H26～) ・福祉用具専門相談員設置事業(H24～) <p>○医療・福祉ニーズを踏まえた普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具・介護ロボットの介護現場に向けた普及啓発モデル施設における支援の実施 ・特別展示会・・・年2回 ・セミナーの開催・・・年1回 <p>○実践的な研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究ミッションの明確化(H27～) 「移動支援」 「居住支援」 「ロボットリハビリテーションセンター」 <p>・ロボットリハビリテーションセンターと連携した実用性の高い機器の研究開発</p>	<p>定量 定性</p>	<p>福祉のまちづくり研究所 研修交流センター</p>
---------------------------	---	------------------	---------------------------------

(3) 先進医療の研究・実践

事業内容	<p>第2期実施計画の実績</p> <p>○子どもの睡眠障害の治療・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新学術領域研究への参画(H24～) ・生活実態調査事業の実施(H24～) <p>○子どもの睡眠障害の普及啓発</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </table> <p>セミナー、研修会の開催</p> <p>○大学や企業との共同研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュンヘン工科大学との姉妹提携(H25) <p>○小児防電撃手ハンク(H26設置)の運営</p> <p>〔寄付金額〕H27.2.28現在 事業回寄付分 3,512,082円 県寄付分 25,178,821円 計28,690,903円</p>	H24	H25	H26	1回	1回	1回	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <p>○子どもの睡眠障害の治療・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児精神科を構想し、通院・在宅精神療法を実施(H27～) ・高照度光治療、低温サウナ療法等、専門的な診断・治療の実施 ・発達障害児への支援拡大 ・研究の実施 胎児期からのハイリスク児の臨床観察に基づく包括的診断法の構築 慢性疲労症候群の病因病態の解明と診断・治療法の開発 <p>○子どもの睡眠障害の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠医学セミナー等の開催・・・年1回 小児科医等への情報発信 ・ホームページ、テレビや学会専門誌等による普及啓発を実施 <p>○ロボットリハビリテーション機器を活用したリハビリテーションの実施と研究・開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防電撃手、コンピュータ制御義足等によるリハビリの実施 ・ロボットスーツHALの臨床適用 ・表飾性の高い多指駆動型防電撃手の実用化に向けた研究 等 <p>○大学や企業との共同研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島大学、ミュンヘン工科大学、大阪産業大学等との共同研究の実施 ・製品化に向けた企業との連携 <p>○国内外への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際福祉機器展への出展・・・毎年 ・ISPO(国際福祉器具協会)世界大会への参加、論文発表(H27.6) 他 ※2019年の神戸招致活動 <p>○小児防電撃手ハンクの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練用の防電撃手の買出し等 	<p>評価指標</p> <p>定量 定性</p>	<p>実施時期</p> <p>～26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p> <p>中央病院 福祉のまちづくり研究所</p>																	
H24	H25	H26																									
1回	1回	1回																									
子ども発達支援センターの運営	<p>○子ども発達支援センターの安定運営</p> <p>〔運営実績〕(H24.7診療開始)</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>初診件数 181件</td> <td>259件</td> <td>264件</td> </tr> <tr> <td>再診件数 776件</td> <td>1899件</td> <td>2105件</td> </tr> <tr> <td>1日あたりの診断等件数 52件</td> <td>97件</td> <td>117件</td> </tr> <tr> <td>出張券運送健康相談件数 13件</td> <td>35件</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>出張券運送支援回数 0回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>研修等開催回数 9回</td> <td>23回</td> <td>22回</td> </tr> <tr> <td>市町連携等事業回数 1回</td> <td>2回</td> <td>3回</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	初診件数 181件	259件	264件	再診件数 776件	1899件	2105件	1日あたりの診断等件数 52件	97件	117件	出張券運送健康相談件数 13件	35件	27件	出張券運送支援回数 0回	2回	2回	研修等開催回数 9回	23回	22回	市町連携等事業回数 1回	2回	3回	<p>定量 定性</p>	<p>子ども発達支援センター</p>
H24	H25	H26																									
初診件数 181件	259件	264件																									
再診件数 776件	1899件	2105件																									
1日あたりの診断等件数 52件	97件	117件																									
出張券運送健康相談件数 13件	35件	27件																									
出張券運送支援回数 0回	2回	2回																									
研修等開催回数 9回	23回	22回																									
市町連携等事業回数 1回	2回	3回																									

4 人材育成と働きがいのある職場づくり
(1) 人材の確保・育成

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の計画指標(目標値)	実施時期				実施施設等																																												
			26年度 ~27年度	27年度	28年度	29年度 ~30年度																																													
<p>医師確保対策の実施</p> <p>○医師確保対策の実施 〔中央病院〕 ・医師秘書(7人)の導入(H24~) 〔西播磨病院〕 ・海外学会発表支援の実施(渡旅旅費10万円、参加費5万円)</p>	<p>○医師確保対策の実施 〔中央病院〕 ・医師秘書(7人)の導入(H24~) 〔西播磨病院〕 ・海外学会発表支援の実施(渡旅旅費10万円、参加費5万円)</p>	<p>第3期実施計画の計画指標(目標値)</p> <p>○医師の確保 ・定数の確保(中央病院) 28人(H27.2月末現在)→34人 ・確保対策の実施 大学病院への積極的な働きかけ ホームページによる全国公募 民間紹介業者への登録拡大等</p>	<p>26年度 ~27年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度 ~30年度</p>	<p>事務局 中央病院 西播磨病院 こども発達支援センター</p>																																															
<p>支援員・看護師等確保対策の実施</p> <p>○働きやすい職場づくり ・看護師二交代制勤務の一部導入(H26、中央病院) ・看護師修学資金貸与の実施(H25) ・勤務条件の改善として近隣児童養護施設での保育事業を実施(西播磨病院)</p>	<p>○働きやすい職場づくり ・看護師二交代制勤務の一部導入(H26、中央病院) ・看護師修学資金貸与の実施(H25) ・勤務条件の改善として近隣児童養護施設での保育事業を実施(西播磨病院)</p>	<p>○支援員・看護師等の確保 ・確保対策の実施 養成学校等、OB職員の訪問によるPRR活動の実施(H27~) 指定校制度の拡充による卒業生の確保(H27~) 事務局での広域的な非正規職員の募集を実施(H27~) 施設職員制度の見直し、対象者の拡大(H27~)等</p> <p>○働きやすい職場づくり ・二交代制勤務の拡充(看護師、中央病院) ・修学資金貸与の実施(看護師) ・非正規支援員等を対象とした仕手手当の支給(H27~)</p>	<p>26年度 ~27年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度 ~30年度</p>	<p>事務局 全施設</p>																																															
<p>組織性・専門性研修等の効果的実施</p> <p>○組織性・専門性研修等の実施 H26年度実績表(見込)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">主権</th> <th colspan="2">研修数</th> <th colspan="2">人数(非正規)</th> </tr> <tr> <th>組織性研修</th> <th>外単団体</th> <th>事業団</th> <th>726</th> <th>8研修</th> <th>726</th> <th>13研修</th> <th>1162</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門性研修</td> <td>外単団体</td> <td>事業団</td> <td>725</td> <td>9研修</td> <td>725</td> <td>12研修</td> <td>1137</td> </tr> <tr> <td>特別研修</td> <td>事業団</td> <td>事業団</td> <td>49</td> <td>4研修</td> <td>49</td> <td>4研修</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>自己啓発支援</td> <td>事業団</td> <td>事業団</td> <td>263</td> <td>4事業</td> <td>263</td> <td>4事業</td> <td>(56)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>1897</td> <td>50研修</td> <td>1897</td> <td>364</td> <td>(364)</td> </tr> </tbody> </table>			主権		研修数		人数(非正規)		組織性研修	外単団体	事業団	726	8研修	726	13研修	1162	専門性研修	外単団体	事業団	725	9研修	725	12研修	1137	特別研修	事業団	事業団	49	4研修	49	4研修	96	自己啓発支援	事業団	事業団	263	4事業	263	4事業	(56)	計			1897	50研修	1897	364	(364)	<p>○組織性研修の実施 ・新任職員、中堅職員、管理監督職等、階層別研修を実施 ・非正規を含め全職員を対象に実施</p> <p>○専門性研修の実施 ・現場リーダーへの指導力向上のための研修の強化 ・専門スタッフ・バイザーによる指導研修 他 ・虐待防止研修の強化(各施設) ・カーヒスへの買上のための介護技術基礎研修の強化 ・施設看護指導専門員による指導研修の実施 ・財務・経理担当者研修の実施</p> <p>○特別研修の実施 ・事業団アカデミーの実施 ・海外研修の実施</p> <p>○SDS(自己啓発援助制度)の推進 ・資格取得支援の実施 ・自主研究、実践グループ育成事業の実施 ・講師派遣制度の推進</p> <p>○人材育成基本方針の見直し(H28) ・効果的・効果的な研修体系への見直し ・対象の選別と集中、実施主体の整理など ・雇用形態の多様化、役割りを踏まえた整理 ・リーダーの指導力の向上をはじめ、支援現場におけるOJTの強化</p>	<p>26年度 ~27年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度 ~30年度</p>	<p>事務局 全施設</p>
		主権		研修数		人数(非正規)																																													
組織性研修	外単団体	事業団	726	8研修	726	13研修	1162																																												
専門性研修	外単団体	事業団	725	9研修	725	12研修	1137																																												
特別研修	事業団	事業団	49	4研修	49	4研修	96																																												
自己啓発支援	事業団	事業団	263	4事業	263	4事業	(56)																																												
計			1897	50研修	1897	364	(364)																																												

<p>専門・認定看護師、介護福祉士等の計画的養成、資格取得の推進</p> <p>○専門・認定看護師等の養成推進 ・認定看護師(夜間・排他ケア、認知症看護、摂食・嚥下障害看護、脳卒中リハビリテーション看護、感染管理など)各1名以上 ・認定看護管理者:フアーストレベル2人/年、セカンドレベル1人/年、サードレベル1人/年</p>	<p>全施設</p>																																																																
<p>○専門・認定看護師等の養成推進</p> <p>○介護福祉士等の計画的養成、資格取得の推進</p> <p>○介護福祉士等の資格取得推進 ・資格取得支援の実施(テキストの配布、講座の開催等) ・改正介護福祉士法(H28年度の国家試験以降、介護福祉士の実務者研修義務づけ)への対応 [障害児者施設] ・高専業ごとに3福祉士35%以上(福祉専門職員配置等加算1)の取得 ・高専業ごとに介護福祉士60%以上(サービスマスター研修強化加算1)の取得 ・各事業所ごとに介護福祉士6:1以上(日常生活継続支援加算)の取得</p> <p>○略称吸引等研修受講者の確保(夜勤者のうち1人以上必要) ・略称吸引等研修受講者の確保</p>	<p>定量的</p>																																																																
<p>○専門・認定看護師等の養成推進</p> <p>看護認定要項表</p> <table border="1"> <tr> <th>施設名</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>中央病院</td> <td>摂食・嚥下障害看護認定1人</td> <td>回復期リハ看護認定1人</td> <td>回復期リハ看護認定1人</td> </tr> <tr> <td>臨海病院</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>脳卒中リハ看護認定1人 認知症看護認定1人 摂食・嚥下障害看護認定1人</td> </tr> <tr> <td>ゆめ77クリニック</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>訪問看護ステーション 管理者認定1人</td> </tr> </table> <p>認定要項表</p> <table border="1"> <tr> <th>施設名</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>中央病院</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>セカンド</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>サード</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>フアースト</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>セカンド</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>サード</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>○介護福祉士等の資格取得実績</p> <table border="1"> <tr> <th>施設名</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>介護福祉士</td> <td>76人</td> <td>61人</td> <td>未</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>未</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉士</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>未</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員</td> <td>9人</td> <td>3人</td> <td>11人</td> </tr> </table>	施設名	H24	H25	H26	中央病院	摂食・嚥下障害看護認定1人	回復期リハ看護認定1人	回復期リハ看護認定1人	臨海病院	0人	0人	脳卒中リハ看護認定1人 認知症看護認定1人 摂食・嚥下障害看護認定1人	ゆめ77クリニック	0人	0人	訪問看護ステーション 管理者認定1人	施設名	H24	H25	H26	中央病院	2	2	2	セカンド	1	0	0	サード	0	0	0	フアースト	1	1	1	セカンド	0	0	0	サード	0	0	0	施設名	H24	H25	H26	介護福祉士	76人	61人	未	社会福祉士	5人	2人	未	精神保健福祉士	3人	2人	未	介護支援専門員	9人	3人	11人	<p>定量的</p>
施設名	H24	H25	H26																																																														
中央病院	摂食・嚥下障害看護認定1人	回復期リハ看護認定1人	回復期リハ看護認定1人																																																														
臨海病院	0人	0人	脳卒中リハ看護認定1人 認知症看護認定1人 摂食・嚥下障害看護認定1人																																																														
ゆめ77クリニック	0人	0人	訪問看護ステーション 管理者認定1人																																																														
施設名	H24	H25	H26																																																														
中央病院	2	2	2																																																														
セカンド	1	0	0																																																														
サード	0	0	0																																																														
フアースト	1	1	1																																																														
セカンド	0	0	0																																																														
サード	0	0	0																																																														
施設名	H24	H25	H26																																																														
介護福祉士	76人	61人	未																																																														
社会福祉士	5人	2人	未																																																														
精神保健福祉士	3人	2人	未																																																														
介護支援専門員	9人	3人	11人																																																														

(2) 人事・組織マネジメントの強化
ア 健全な組織運営

<p>事業内容</p> <p>ガバナンスの推進</p> <p>○ガバナンス推進計画、コンプライアンス指針の取組み推進 ・ガバナンス推進計画の改定(H26.4) ・ガバナンス推進室の設置(H23~25) ・ガバナンス推進委員会の設置(H23~) ・事務局及び各施設にコンプライアンス推進担当者を設置(H24) ・職員のマニュアルヘルスに係る外部相談窓口設置(H26)</p>	<p>第2期実施計画の実績</p>
<p>内部監査の強化、外部監査の実施</p> <p>○内部監査の実施 ・ガバナンス推進室の設置による内部監査を強化(H24~25) ・各施設財務・会計事務職員に対する研修を強化(H25~)</p> <p>○外部監査の実施 ・東の包括外部監査を受審(H26)</p>	<p>第3期実施計画の取組み推進</p> <p>○ガバナンス推進計画、コンプライアンス指針の取組み推進 ・各種会議、研修で周知徹底 ・コンプライアンス推進担当者による研修の実施 ・職員のマニュアルヘルス対策の推進 ・情報公開・情報提供等による事業団経営の公正・透明化 ・職員からの事業等に関する意見聴取</p> <p>○社会福祉法人制度改革に係る国の動向を踏まえた対応 ・運営の透明性確保、公益的活動の推進等</p>
<p>内部監査の強化、外部監査の実施</p> <p>○内部監査の実施 ・監事による監査の実施 例月監事監査・・・月1回 決算監事監査・・・年1回 ・財務課による検査、推進の実施 例月検査の実施・・・年間を通して実施 2年に1回重点監査を実施</p> <p>○外部監査の実施 ・公認会計士による監査の実施 ・一定規模以上の法人に対する外部監査義務化への対応(H27~) 監査人の選定(H27) 総合監査の実施・・・毎年度実施(H28~)(見込み)</p>	<p>評価指標</p> <p>定性的</p>
<p>実施時期</p> <p>~26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p>	<p>実施施設等</p> <p>事務局 全施設</p>

イ 職員配置と給与制度の見直し

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等	
			26年度 ~	27年度	28年度	29年度		30年度
<p>正社員(Ⅰ・Ⅱ種)と非正規職員の適正配置の検討・実施</p>	<p>第2期実施計画の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 正社員(Ⅰ種・Ⅱ種)と非正規職員の適正配置の検討 <ul style="list-style-type: none"> 施設職員制度の制定(H25) 特別養護老人ホームにおける職員配置基準を策定(H25) 	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> 正社員(Ⅰ種・Ⅱ種)と非正規職員の適正配置の検討 <ul style="list-style-type: none"> 多様な雇用形態毎の業務内容(職責)の明確化 業務遂行に必要な雇用形態毎の職員数の明確化 財源の確保に基づく適正配置基準の策定 正社員、施設職員、契約職員の人材確保対策の推進 雇用形態の見直し検討 <ul style="list-style-type: none"> 業務のスムーズな遂行のための多様な雇用形態の見直し検討 	~26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	事務局
<p>人事・給与制度の検討・整備</p>	<p>第2期実施計画の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 能力・勤務実績を反映した給与制度の検討 <ul style="list-style-type: none"> 初任給基準額の改正(H26.4) 賞与手当、業務手当の改正(H26) II種職員の処遇の見直し <ul style="list-style-type: none"> 職能給付表(Ⅲ表)に職務の級(4級、5級)を新設(H26.4) 非正規職員の処遇改善 <ul style="list-style-type: none"> 高齢者グループホーム職員雇用形態を契約職員(Ⅱ)から(Ⅰ)に変更(H26.4) 施設職員制度の見直し(H27.4) 施設職員の対象業務、上限年齢の拡大 受給資格の緩和 契約職員(Ⅰ)及び施設職員の住居手当の創設(H27.4) 	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> 能力・勤務実績を反映した給与制度の検討 <ul style="list-style-type: none"> 優秀な若手職員の積極的な登用を実施 賃格手当の充実 II種職員の処遇の見直し <ul style="list-style-type: none"> 昇任・昇格制度の検討 雇用形態の多様化を踏まえた給与制度の見直し 非正規職員の処遇改善 <ul style="list-style-type: none"> 正社員への登用基準の明確化 契約職員(Ⅱ)及び非常勤嘱託員の無期雇用化を実施する上での課題検討 	~26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	事務局

5 経営基盤の安定・強化

(1) 経営基盤の確立

ア 堅実な経営

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等															
			26年度 ~	27年度	28年度	29年度		30年度														
<p>新経営10か年計画の推進</p>	<p>第2期実施計画の実績</p> <p>(見直し項目等一覧)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>第2期実施計画 計画編成の取組</th> <th>第3期実施計画 項目の内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完了項目</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>継続項目</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>重点項目</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>統合項目</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>新規項目</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>102</td> </tr> </tbody> </table>	第2期実施計画 計画編成の取組	第3期実施計画 項目の内訳	完了項目	28	継続項目	51	重点項目	32	統合項目	23	新規項目	2	合計	102	<p>第3期実施計画の進行管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 重点項目(19項目)に対する重点的取り組み <ul style="list-style-type: none"> 虐待防止 居宅サービス事業の収支改善 職員(医師、支障員)確保 毎年度事業計画策定による進行管理の実施(事業団、各施設) <p>○実施計画の評価、次期10か年計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> 第3期実施計画(H27策定)の評価の実施(H29) 次期10か年計画(H31~40)の策定(H30) 	~26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	事務局 全施設
第2期実施計画 計画編成の取組	第3期実施計画 項目の内訳																					
完了項目	28																					
継続項目	51																					
重点項目	32																					
統合項目	23																					
新規項目	2																					
合計	102																					
<p>施設整備の策定・実施</p>	<p>第2期実施計画の実績</p> <p>(整備状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 五色精光園成人養老施設の改築(H22~23) 赤穂精華園児童養護施設の改築(H23~24) 総合リハビリ管理棟(東事業)の耐震改修(H24~25) のぞみの家の大規模改修(H26~27) 赤穂精華園成人養老施設の大規模改修(H26~27) <p>【整備計画の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> 出石精和園成人養老施設の改築基本設計(H26) 自立生活訓練センターの大規模改修基本設計(H26) 県立淡路病跡地施設整備基本設計(H26) 	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設整備の策定 <ul style="list-style-type: none"> 中期(5~10年)施設整備計画の策定 資金計画の策定(福祉医療機構からの借入のルール化を含む) 補助金の獲得に向けた行政との事前協議 施設の老朽化のための修繕の実施(専門員による施設巡回点検を実施) 【整備実施】 <ul style="list-style-type: none"> 県立淡路病跡地において高齢者施設を整備・・・H27着工、H28完成 【整備計画の検討】 <ul style="list-style-type: none"> 建て替え <ul style="list-style-type: none"> 赤穂精華園(S49建設) 出石精和園成人養老施設(S52建設) 丹南精和園日棟(S54建設) 大規模改修 <ul style="list-style-type: none"> 自立生活訓練センター(H5建設) 五色精光園児童養護施設(H10建設) 創設 <ul style="list-style-type: none"> 県立淡路病跡地障害者施設整備(多機能型事業所、グループホーム) 	~26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	事務局														

<p>県立浜路病院跡地の施設整備の実施</p>	<p>○複合型福祉拠点の整備 ・基本構想及び基本設計作成(H26)</p>	<p>○複合型福祉拠点の整備 ・高齢者施設等の整備(H28.10供用開始) 特別養護老人ホーム(定員90名) ショートステイ(定員10名) 認知症デイサービス(定員12名) 居宅介護支援事業 ・障害者施設等の整備(H30.10供用開始) 多機能型事業所(定員30名) 障害者グループホーム(定員20名) ○地域ニーズを踏まえた施設機能の整備 ・障害者福祉センターの整備(特養) ・地域サポート型特養の整備(在宅高齢者の見まもり機能) ・障害者福祉センターの相対的な相対窓口の設置 ・利用者や地域住民等が気軽に集える「カフェ」の設置(多機能型事業所) ・地域活動グループ等との交流を促進する開かれた施設づくり</p>	<p>定性</p>	<p>事務局</p>
-------------------------	---	---	-----------	------------

イ 自立した経営

<p>事業内容</p> <p>建設積立金及び退職給付積立金等の確保</p> <p>○計画的な建設積立金及び退職給付積立金の確保 (千円)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>退職給与引当金</td> <td>537,552</td> <td>615,695</td> <td>621,730</td> </tr> <tr> <td>建設積立金</td> <td>1,205,191</td> <td>1,868,520</td> <td>1,967,068</td> </tr> </table> <p>・退職給付積立金は職員全員が自己都合で退職した場合に支給すべき額を確保した</p>		H24	H25	H26	退職給与引当金	537,552	615,695	621,730	建設積立金	1,205,191	1,868,520	1,967,068	<p>第2期実施計画の実績</p> <p>○短期流動比率の向上 【短期流動比率の状況】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>短期流動比率</td> <td>158.2%</td> <td>166.1%</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>○借入金金の段階的削減 【県借入金金の状況】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>県借入金</td> <td>14億5千万円</td> <td>14億5千万円</td> <td>9億5千万円</td> </tr> </table>		H24	H25	H26	短期流動比率	158.2%	166.1%	—		H24	H25	H26	県借入金	14億5千万円	14億5千万円	9億5千万円	<p>第3期実施計画の評価指標(目標値)</p> <p>○計画的な建設積立金等の確保 ・施設整備等積立金の確保 施設の建て替え及び修繕費として積立を実施 毎年度の積み立て額…360,759千円 福祉医療機構からの借入実施(自己資金の約半額) ・退職給付積立金の確保 積立額の保持</p> <p>○短期流動比率の向上 ・H28までに200%以上の達成を目指す(短期流動比率の最終目標300%)</p> <p>○借入金の段階的削減 ・県借入から市中銀行借入(不足時短期)に切り替え(H27～)</p>	<p>評価指標</p> <p>定性 定性</p>	<p>実施時期</p> <p>26年度 27年度 28年度 29年度 30年度</p> <p>事務局 事務局 事務局</p>
	H24	H25	H26																													
退職給与引当金	537,552	615,695	621,730																													
建設積立金	1,205,191	1,868,520	1,967,068																													
	H24	H25	H26																													
短期流動比率	158.2%	166.1%	—																													
	H24	H25	H26																													
県借入金	14億5千万円	14億5千万円	9億5千万円																													
<p>運営資金の確保</p>	<p>○経営の効率化の推進 ・経営アドバイザーからの意見聴取 H24～2回(流動比率、人件費比率の指標ほか) H25～1回(施設整備における資金調達ほか) H26～実施なし</p>	<p>○施設単位・事業単位の経営目標の設定 ・各施設毎の稼働率・利用目標、収支目標、積立金額等を設定し進捗管理 ・新会計基準に基づく各事業毎の評価及び収支改善の実施</p> <p>○医療・福祉制度への的確な対応による収入の確保 ・病院における体制加算取得に向けた取り組み 休日リハ提供体制加算(中央病院) 回復期リハ提供体制加算(西尾医療院) H27の介護保険法改正(給付削減)への対応(高齢者施設) ・機能強化型訪問看護ステーション(機能拡充、報酬単価増強等)実施検討(地域77・11)</p> <p>○経営の効率化の推進 ・必要に応じて経営アドバイザーからの意見聴取を実施 ・各施設で経費削減の取り組み推進</p>	<p>定性</p>	<p>事務局 全施設</p>																												
<p>経営目標の設定と評価の明確化</p>	<p>○経営の効率化の推進 ・経営アドバイザーからの意見聴取 H24～2回(流動比率、人件費比率の指標ほか) H25～1回(施設整備における資金調達ほか) H26～実施なし</p>	<p>○施設単位・事業単位の経営目標の設定 ・各施設毎の稼働率・利用目標、収支目標、積立金額等を設定し進捗管理 ・新会計基準に基づく各事業毎の評価及び収支改善の実施</p> <p>○医療・福祉制度への的確な対応による収入の確保 ・病院における体制加算取得に向けた取り組み 休日リハ提供体制加算(中央病院) 回復期リハ提供体制加算(西尾医療院) H27の介護保険法改正(給付削減)への対応(高齢者施設) ・機能強化型訪問看護ステーション(機能拡充、報酬単価増強等)実施検討(地域77・11)</p> <p>○経営の効率化の推進 ・必要に応じて経営アドバイザーからの意見聴取を実施 ・各施設で経費削減の取り組み推進</p>	<p>定性</p>	<p>事務局 全施設</p>																												

イ 県等の指定管理による政策施設

事業内容	第2期実施計画の実績	第3期実施計画の評価指標(目標値)	実施時期				実施施設等																																																																																																																															
			26年度	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																
<p>病院経営計画に基づく病院運営</p> <p>○利用者の確保</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体</td> <td>194</td> <td>203</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>小</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>3,948</td> <td>4,332</td> <td>4,240</td> <td>4,498</td> <td>4,332</td> <td>4,240</td> <td>4,498</td> <td>4,332</td> <td>4,240</td> <td>4,498</td> <td>4,332</td> <td>4,240</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>422</td> <td>430</td> <td>418</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>1,441</td> <td>1,461</td> <td>1,514</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> <td>1,461</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>1,552</td> <td>1,621</td> <td>1,691</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> <td>1,621</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>229</td> <td>250</td> <td>247</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>88</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table> <p>○自立経営の推進 ・病院経営計画の改定(H25) ・急性期病棟の設置(H25～) ・全病棟において工曜リハを実施(H25～) ・回復期リハビリ病棟において休日リハを実施(H26～) ・回復期病棟に依る休日リハビリテーション提供体制加算の算定を開始(H24～) ・回復期リハビリテーション病棟入院料1施設基準取得(H24～)</p> <p>○修繕、医療機器の計画的な整備 ・毛疔室の改修(H25) ・H27電子カルテ導入に向けた準備(H26)</p>		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	体	194	203	202	202	202	202	202	202	202	202	202	202	小	48	48	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	中	3,948	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240	入院	422	430	418	418	418	418	418	418	418	418	418	418	外来	48	48	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	入院	1,441	1,461	1,514	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	外来	1,552	1,621	1,691	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	入院	229	250	247	250	250	250	250	250	250	250	250	250	外来	88	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	<p>○利用者の確保 ・医師をはじめとする医療スタッフの確保・定着 ・地域連携クリニック・カルパスの充実・拡大 ・病棟利用促進目標 中央病院 本体 H30年度93%(81%以上を維持) 小児 H30年度93%(68%以上を維持) 計 H30年度93%(80%以上を維持) ※()はH27目標値 西播磨病院 93%以上を維持</p> <p>○自立経営の推進 ・病院経営計画(H25)に基づく具体的な取り組みの推進 ・休日リハの実施策、リハ医療の充実に伴う体制加算の取得 ・ジェネリック医薬品採用の拡大</p> <p>○修繕、医療機器の計画的な整備 ・電子カルテの導入(H27、中央病院)</p>	<p>○県との協働による県施策の先導的役割の実践 ・県等の指定管理による政策施設(H27年度10施設)</p> <p>○行革期間(～H30)後も県との協働による指定管理施設の運営のあり方検討 ・毎年シーリングが実施される中で持続可能な事業の検討・見直し ・例年、事業団経費の持ち出しが生じている施設のあり方検討 (おおぞらのいえ、まちづくり研究所、障害者スポーツ交流館、こども発達支援センター)</p>	<p>26年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度</p> <p>30年度</p>	<p>中央病院 西播磨病院</p>
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																																																																										
体	194	203	202	202	202	202	202	202	202	202	202	202																																																																																																																										
小	48	48	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50																																																																																																																										
中	3,948	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240	4,498	4,332	4,240																																																																																																																										
入院	422	430	418	418	418	418	418	418	418	418	418	418																																																																																																																										
外来	48	48	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47																																																																																																																										
入院	1,441	1,461	1,514	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461																																																																																																																										
外来	1,552	1,621	1,691	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621	1,621																																																																																																																										
入院	229	250	247	250	250	250	250	250	250	250	250	250																																																																																																																										
外来	88	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90																																																																																																																										
<p>県との協働による県施策の先導的役割の実践</p> <p>○県との協働による県施策の先導的役割の実践 ・こども発達支援センターの運営開始(H24～)</p>	<p>○県との協働による県施策の先導的役割の実践 ・こども発達支援センターの運営開始(H24～)</p>	<p>○県との協働による県施策の先導的役割の実践 ・こども発達支援センターの運営開始(H24～)</p>	<p>26年度</p> <p>27年度</p> <p>28年度</p> <p>29年度</p> <p>30年度</p>	<p>中央病院、西播磨病院 院、福祉のまちづくり研 究所、研修交流セン ター、職業能力開発施 設、おおぞらのいえ、清 水が丘学園、こども発達 支援センター、障害者ス ポーツ交流館、ふれあい スポーツ交流館</p>																																																																																																																																		

注) 表内26年度実績は平成27年1月末時点、また、「重」は重点事業、「新」は新規事業

※実施施設等

障害原施設：出石精光園児童寮、赤穂精光園児童寮、おおぞらのいえ
 障害者施設：自立生活訓練センター、あけぼのの家、小野福祉工場、出石精光園成人寮(地域支援含む)、出石精光園第2成人寮、五色精光園成人寮(かがやき事業所・あゆみの部屋・コスモス事業所含む)
 赤穂精光園成人寮(1課・2課・地域支援含む)、赤穂精光園授産寮、赤穂精光園有年事業所、丹南精光園(地域支援含む)、三木精光園(地域支援含む)、ひまわりの森
 高齢者施設：万寿の家、朝陽ヶ丘荘、たじま荘、ことぶき苑、あわじ荘、丹南荘(地域支援含む)、洲本市五色健康福祉総合センター(地域支援含む)、立雲の郷

